



前進座創立八十五周年記念公演

創作歌舞伎 作◎小池章太郎 演出◎香川良成 振付◎六代目嵐芳三郎

牛若丸

併演『歌舞伎の楽しさ』

牛若丸 木村祐樹

弁慶 渡会元之

常盤御前 早瀬栄之丞

今輝く伝統の美
庶民が愛した歌舞伎
味わい尽くす
至福の時間

参加・体験・感動！ふれあいこどもまつり提携企画 品川こども劇場40周年記念企画

2017年2月26日(日)

きゅりあん大ホール 15:00~17:00

開場14:30

全席指定 0~2才入場不可 3歳以上 **4000円** 対象年齢 小学生以上



主催 NPO法人品川こども劇場 共催 公益財団法人品川文化振興事業団 後援 品川区教育委員会



和田優樹



嵐市太郎



本村祐樹



忠村臣弥



上滝啓太郎



渡会元之



早瀬栄之丞



中嶋宏太郎



藤川矢之輔

『歌舞伎の楽しさ』

舞台機構や音楽のこと、立廻りに女形、舞踊のことなど：歌舞伎の特長や面白さを知ると、より豊かに歌舞伎を味わうことができます！『牛若丸』を十分に楽しんでいただくために、出演者が「歌舞伎の世界」にご案内いたします。

創作歌舞伎

牛若丸

あらすじ (三幕)

いまから八百年ほど昔。世の中は源家と平家に別れて争っていました。源義朝の妻、常盤御前(栄之丞)は我が子牛若丸を連れて逃げているところを、捕えられてしまいます。しかし、平宗清(臣弥)は、情けをかけて母子を逃がしてやるのでした。【伏見の里雪の場】

何年後、京の都で謎の美少年が夜毎五条橋に現われ、早業で人の刀を奪い取るとの噂が流れます。実はこの少年こそ、牛若丸(本村)。噂を聞きつけた、武蔵坊弁慶(渡会)は、懲らしめる為に牛若丸に斬りかかりますが、降参し、二人は主従となります。【五条橋 月の場】

その後も、鞍馬山で剣術の稽古に励んでいた牛若丸は、大天狗僧正坊(矢之輔)から、平家に打ち勝つための兵法書の一巻を与えられます。

牛若丸は、その一巻を手に弁慶を伴い、勇躍して陸奥へと旅立つのでした。【鞍馬山 花の場】

演出 小池章太郎
振付 香川良成
六代目嵐芳三郎
装置 佐藤琢人
寺田義雄
照明 柁屋佐之忠
音楽補 柁屋佐之義



以前の舞台より



歌舞伎で描かれる義経の世界

歌舞伎には、源義経にまつわる芝居がいくつもあります。白馬にまたがり、兜の下には美少年の顔―それが多くの人がイメージする義経です。

しかし、本当はどんな人物だったのか、だれも知りません。義経に関する史料は少ないのです。少ないからこそ、数々の伝説が残っています。伝説と歴史は違います。義経を「物語」の登場人物として見てみると、その人生に共感したり、感動したり、いろいろなことを考えさせられます。伝説にはきつと想像力をふくらませる魔法のような役割があるのだと思います。

歌舞伎という「物語」の世界で伝説を楽しんで下さい。

伝統の美を

味わい尽くす

「雪月花」の三幕で構成された舞台には、衣裳・舞台装置など色鮮やかな世界が広がります。

そして、女形、舞踊、立廻りと、歌舞伎の魅力が十二分に楽しんでいただける、贅沢な作りになっています。

チケット
発売開始

2016年12月2日(金)

お問い合わせ

✉ fureai@shinageki.org

発売窓口

9:00～ きゅりあん、スクエア荏原、
メイプルカルチャーセンター
10:00～ O美術館(発売初日は9:00～)
しながわ観光協会

電話予約 9:00～

チケットセンターCURIA 03-5479-4140
(発売初日は10:00～)

インターネット予約(24時間受付)

品川文化振興事業団(発売初日は9:00～)
<http://www.shinagawa-culture.or.jp>

品川子ども劇場

下記のホームページの専用フォーム
もしくは、右記のQRコードからも
お申し込みいただけます。
(発売初日は9:00～)



NPO 法人品川子ども劇場

<http://www.shinageki.org>